

○（同塔頭）東林院〔門外の東にあり〕林泉りんせん広く東南をうけて月に雪に美觀びくわんたらずといふ事なし、此院は書聖南谷師しよせいなんこくしの住居にして、庭中の西に書齋あり。

南谷師の一行を見て

一行の鴈かりや端山はやまに月を印いんす

蕪

村